

矯正治療同意書

アールエス矯正歯科院長 殿

治療内容

装置費用

マウスピース矯正の約束事

- 1日 20時間以上装着する。 交換サイクルを守る。 チューイ 60分以上

矯正治療に伴う一般的なリスクや副作用について

- 治療中は、装置が付いているため歯が磨きにくくなります。むし歯や歯周病のリスクが高まるため、
歯磨きは丁寧にいき、定期的なメンテナンスを受けることが大切です。
- 矯正装置を装着すると一時的に歯ぎしりをしてしまったり、より歯ぎしりが強くなる時があります。
通常、数日～数週間程度で違和感が無くなります。
- 矯正装置を装着したり調整すると、不快感や痛みが生じます。これらは数日～1週間程度で慣れる
ことが多いと言われています。
- 装置の使用状況や歯磨き、定期的な通院等、矯正治療には患者さまの協力が非常に大切です。
それらが治療結果や治療期間に影響します。
- 歯を動かすことにより歯の根っこが短くなったり、歯ぐきが下がる場合があります。
- ごくまれにですが、歯が骨と癒着して歯が動かなかったり、歯を動かすことで神経が障害を受けたり、
顎関節の症状が出る場合があります。
- 歯の動き方には個人差があるため、予想された治療期間が変更となる可能性があります。
- 保定期間中は、保定装置を歯科医師の指示通り使用しないと後戻りが生じる可能性が高くなります。
また、加齢や歯周病等により歯を支えている骨がやせるとかみ合わせや歯並びが変化することがあります。

私は定期健診を受けて、処置後の管理を十分に行うとこの必要性も理解しました。

私は、貴殿から標記処置に関して、十分な説明を受け、この処置に関する目的・利点・欠点・費用
を理解した上で標記処置を開始することについて同意しています。

上記について、同意しました

年 月 日

氏名